

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-524367(P2004-524367A)

【公表日】平成16年8月12日(2004.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2004-031

【出願番号】特願2002-578725(P2002-578725)

【国際特許分類第7版】

A 0 1 N 43/08

A 0 1 N 25/02

A 0 1 N 55/00

B 0 8 B 3/08

B 0 8 B 9/02

B 0 8 B 9/08

【F I】

A 0 1 N 43/08 H

A 0 1 N 25/02

A 0 1 N 55/00 F

B 0 8 B 3/08 Z

B 0 8 B 9/08

B 0 8 B 9/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月6日(2004.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 少量の少なくとも1つのフラノンと、

(b) 少量の少なくとも1つの四級化有機シランと、

(c) 少量の少なくとも1つの四級アンモニウム化合物と、

を含み、成分(a)、成分(b)および成分(c)の量はそれぞれ、組み合わせにより相乗的な抗菌性組成物を形成するために十分である、組成物。

【請求項2】

表面、または液体で満たされる容器もしくは導管を清浄化する方法であって、

(a) 少量の少なくとも1つのフラノンと、

(b) 少量の少なくとも1つの四級化有機シランと、

(c) 少量の少なくとも1つの四級アンモニウム化合物と、

を含む相乗的な抗菌性組成物を提供することと、

清浄化される表面または容器または導管に前記組成物を適用することと、
を含む方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

【表3】

	配合物E	配合物F	配合物G	配合物H
	四級化有機シラン	四級化有機シラン+四級アソニウム化合物	フラン	フラン+四級化有機シラン+四級アソニウム化合物
脱イオン水	100%まで	100%まで	100%まで	100%まで
イソプロパノール	10.000	10.000	10.000	10.000
AEM5772抗菌性 MUP(72%) (四級化有機シラン)	0.150	0.150	0	0.150
B T C 2 1 2 5 M (80%) (塩化ベンザルコニウムおよび塩化エチルーベンザルコニウムの混合物)	0	0.270	0	0.270
フラン30、1.0%エタノール溶液(重量/容量)	0	0	0.00001%(0.1ml)(0.001g の添加に等しい)	0.00001%(0.1ml)(0.001g の添加に等しい)
合計	100.000	100.000	100.000	100.000

滅菌されたガラス製の顕微鏡観察用スライドガラスを上記配合物(E、F、GおよびH)の中に浸けた。過剰な溶液を除いた。十分に乾燥したとき、スライドガラスを、800mlのトリプチケースソイプロス(tryppticase soy broth)で満たされ、そしてまた磁石攪拌子を含有する大きい滅菌ビーカーの中につり下げた。それぞれのビーカーには、8枚の同様にコーティングされたスライドガラスが入れられた。別のビーカーには、8枚の未処理の滅菌スライドガラスがコントロールとして入れられた。これらのビーカーは多点磁石攪拌プレートに載せられ、*Staphylococcus aureus*のオーバーナイトカルチャーワークが接種された。